



THE Y'S MENS CLUB OF KOBE PORT
KOBE PORT

THE SERVICE CLUB TO THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS
"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Chartered May 8, 1988

神戸ポートワイズメンズクラブ

〒650-0001 神戸市中央区加納町 2-7-15
神戸 YMCA 本部事務局
Tel 078-241-7201
Fax 078-241-7479
E-Mail: houshi@kobeYMCA.org
http://www.kobeYMCA.org/

第1例会 第2木曜日 7:00-9:00P.M
第2例会 第4木曜日 7:00-9:00P.M

第 303 号

山田 滋己 神戸ポートクラブ会長『伝統を守りつつ、新しい開かれたクラブへ!』

2013年3月

Philip Mathai 国際会長(IP)(インド)“Be the light of the world”「世を照らす光となろう」
Oliver Wu アジア地域会長(A P)(台湾)“Years bring wisdom”「歳月は Y's をワイズ(賢者)にする」
成瀬 晃三 西日本区理事(RD)(名古屋クラブ)“Let Y's men Light Shine before Others, In the club, in the community, in the world”
「先頭に立ってワイズ'の光を輝かそうクラブで、地域で、国際社会で」
上野 恭男六甲部部长(DG)“With the heart filled creative evolution. Let us enjoy Y's life. faithfully and constructively!”
「柔軟な創造で愚直に積極的なワイズ'ライフを楽しもう」

3月強調月間(E F・J W F)

お祝いや記念日には幸せのお裾わけ、感謝の気持ちとともに献金しませんか。
エンダメント基金(E F)は国際協会へ、西日本区ワイズ'基金(J W F)は西日本区へ、
ワイズ'ダム発展のためにご協力をお願いします。
岡野泰和ファンド事業主任(大阪土佐堀クラブ)

<3月第1例会>

3月は日本の多くの事業体の年度が変わります。ワイズ'は6月なのですが、YMCAは年度末を迎えて整理と次期への準備がなされます。山崎ワイズ'が3カ月の任期を終えてクアラルンプールから帰国されました。そのミッションをお聞きます。

<記>

日 時: 2013年3月14日(木)19:00~21:00
場 所: グリーンヒルホテル神戸
開会点鐘: 山田滋己会長 ドライバー: 細見俊雄ワイズ'
ワイズ'ソング: 一同
聖句/祈祷: 丹羽和子ワイズ'
・ゲスト紹介 / 会費
メンバースピーチ: 山崎往夫ワイズ'
・誕生者お祝い及び諸連絡
・今月のうた: 齋藤勲ワイズ'
・閉会点鐘: 山田滋己会長

<3月のお誕生者>

13日 民谷 清ワイズ' 21日 山崎 弥生キッド

<2月出席状況> 出席率: 82.4%

(出席総数) 14/17(出席率対象会員数)
出席数: メン 12、メイクアップ2、広義会員0、キッド1、ゲスト0、ピジター2 計15名

<現在のファンド・累計>

	2月	累計
ニコニコ	13,924円	145,082円
物品販売	0円	39,636円

今後の予定

<西日本区次期会長主査研修会>
3月9~10日 チサンホテル新大阪
<揚がれ!希望の風>
3月10日(日)13:30~ JR 須磨駅須磨海岸
<3月第1例会>
3月14日(木)19:00~ グリーンヒルホテル神戸
<六甲部第2回評議会>
3月16日(土)15:00~ 神戸 YMCA チャペル
<3月第2例会>
3月28日(木)19:00~ YMCA4階会議室
<YM/YW イースター早天礼拝>
3月31日(日)7:00~ 三宮・東遊園地

例会出席者には各自 2,000円ご負担頂きます。正会員の欠席、及びキッド・ゲスト他、出席連絡は、前々日までに坂本連絡主事へ。

<3月の聖句>

「あなたがたはもはや、外国人でも寄留者でもなく、聖なる民に属するもの、神の家族であり、使徒や預言者という土台の上に建てられています。」 エフェソの信徒への手紙 2章 19節

KLJCF(クアラルンプール日本キリスト集会)でご奉仕されている山崎往夫さん、弥生さんを訪ねてマレーシアへ行ってきました。65パーセントがイスラム教(国教)の地で息づいている小さな日本キリスト者集会の皆様にお会いでき、神の家族を感じて帰ってくることができました。

丹羽和子

2012-2013年度クラブ役員

【会長】山田 滋己【副会長】佐野 睦【書記】鈴木 誠也【会計】小田 浩【監事】山崎 往夫【連絡主事】坂本庸秀

<会長メッセージ「約3年ぶりに海外へ。国際にも開かれたクラブを目指して」>

山田 滋己

3月、国内では多くの企業や学校で年度末を迎えます。異動や卒業など、少し寂しく感じる部分もありますが、心機一転、新年度に向けて新たな気持ちでわくわくする時期でもあるかと思えます。徐々に暖かくなる中で、プロ野球はキャンプが終わりオープン戦へ、Jリーグ開幕、WBCも始まりました。夕暮れも日に日に遅くなっていて、より冬から春への季節を感じるようになってきました。

今月の第1例会では、昨年12月よりクアラ Lumpur(以下、本号ではKL)へ赴任しておられた山崎ワイクが、マレーシアについてお話し下さる予定です。当方も2月にタイトなスケジュールながら、ホームステイさせて頂いて、現地での生活を体験することができました。

当方はこれまで、中国、イギリス、カナダ、タイ、マレーシア等、短期間ながらホームステイさせて頂いた経験があります。月単位、年単位の留学や海外勤務等の経験が無く、また今は仕事柄、長い期間の滞在は難しいですので、その分ホームステイさせて頂き、短時間ながらも現地の生活を体験することで、現地の方々の目線に少しでも近づき、より理解を深められればと考えています。また逆に、何度かホームステイを受入れて交流することで、相互理解できた事も沢山あります。

新年度、気持ち新たに活動を進めて行くと共に、国際にも開かれたクラブを目指して取組んで行きたいと思えます。

<2月TOF第1例会報告>

2月14日(木) 神戸 YMCA4 階第2会議室

2月はTOF(断食)例会の日、奇しくも Valentine Day
ドライバー：郡美恵子ワイク TOFの趣旨を皆で考えよう。

祈祷：丹羽和子ワイク、受難節を迎え、我々が平和を与えられ、これからも生きる力を与えてください。

山田会長：次期六甲部部长としての日程発表、クラブ25周年記念として六甲部会を開催する。今晚開空からシンガポール経由でクアラ Lumpurへ、山崎往夫ワイク宅を訪問してクラブ報告と次期の相談をしてきます。

小田ワイク：昨日13日2ヶ月間のインドネシア滞在から無事帰国しました。ご迷惑をおかけしました。

鈴木ワイク：TOFは断食の時、世界中の貧しく食事に困っている人々の事を思い、祈り、献金しましょう。本日の食事は、郡CS委員長が安価な弁当を準備してくれました。本日会費1,000円からの差額をニコニコ献金とし、TOF献金に加えます。

水野ワイク：YMCAの現状と東日本大震災支援への取り組みについて、タイワークキャンプ、YMCA事業の将来計画と変更点について説明あり、更なるご協力をお願いしたい。

佐野ワイクによるメンバースピーチ：葬祭業について急に指名されて準備不足ですが、仕事は葬祭業について話します。葬儀は普段は馴染みのないことだが、万一の時に備えて、知っておくことは大切です。宗教、宗派、地域によって異なるが、流れとして

危篤を、医師から告げられた場合は一刻も早く親戚、親しい友人知人、本人が特に会いたがっている人には早めに知らせること。誰が、何時、どうして等。臨終の時は当方へ連絡下さい。24時間対応出来ます。

その他、告別式、お通夜等の流れについて、費用についても説明された。平素から用意するものは、遺影として使う写真、残したいもの、誰かに渡したいもの、衣服、書籍等、連絡先住所、使命、電話等、最後まで、元気で笑って死にたいものです。机の中を整理し、身近な者に言うておくこと、また、判るようにしておくことが大切です。

3月2日「平和を創り出すコンサート」チケット販売促進と3月10日JR須磨駅の須磨海岸での「揚がれ！希望の凧」実施を確認した。

齋藤ワイクによる今月のうた 「早春賦」

「春は名のみ 風の寒さや 谷の鶯 歌は思えど 時にあらずと 声も立てず」

吉丸一昌作詞 中田章作曲の小学唱歌

暦の上で春に入る立春は2月4日、しかしこの歌のように今は未だ寒い名をみの春だが、きっといつかは自由で晴れやかな春がやってくる。困難に立ち向かい、乗り越えてこそ春は巡ってくる、という希望の歌である。

(齋藤 記)

<2月第2例会記録>

日時：2013年2月28日(木)19:00~21:00

場所：神戸 YMCA 第2会議室

出席：大野、小田、郡、齋藤、坂本、佐野、鈴木、橋本、廣瀬頼子、水野、森、山田、12名

1)2月出席率確認：(第1例会出席12+第2例会MU2名)÷17=14/17=82.4%

2月欠席者：民谷、廣瀬献児、山崎、3名

2)1月出席率修正：佐野副会長は13日宝塚クラブ出席により、1月MU出席3名となったので

14/17=82.4% 15/17=88.2%に修正確認した。

3) 今後の予定と出席者

* 3/2 (土) 六甲部チャリティボーリング

山田、廣瀬(献) 廣瀬(頼) 森 4名
参加費 3,000 円の内 1,000 円クラブ補助

* 3/2 「平和を創り出すコンサート」当日役割

13 時 YMCA スタッフにより楽器運搬(大野)

14 時出演者集合楽器セッ(郡、佐野、鈴木)

15 時会場案内、受付セッ(石坂、小田、齋藤、民谷、橋本) 当日フラット精算

15 時半開場、16 時開会(司会大野、森)

* 3/10 「揚がれ! 希望の風 3.10」JR 須磨駅海岸

13 時 大野、鈴木、廣瀬(献)

* 3/9-10 西日本区会長・主査研修会

山田次期部長、佐野次期会長、鈴木区監事出席

* 3/16 (土) 六甲部第 2 回評議会

議決権者: 山田、佐野、齋藤、小田

事業主査: 森、次期部長キヤベネット: 大野、山崎、

その他: 鈴木、水野 9 名全員懇親会も出席

* 次期六甲部部会を 9 月 7 日(土) ポートクラブ

25 周年記念例会として開催する。以上

(鈴木記)

<準備 OK ?>

2 月の例会に於いてメンバースピーチをするという事をその日のお昼頃に知り全くの準備不足でお話させて頂いた事をお許し下さい。

「死」というのは何人も必ず平等に訪れる最後の技です。いつ起こるのか分からない物に対して準備をすると言うのはかなり抵抗があると思いますが、前もって考えておいても損はないと思います。万が一の時病院からどこに帰りたいのか、どんなお葬式をして欲しいのか、お骨はどこに納骨するのか、散骨するのか等々お元気な時にご家族とお話する機会があれば是非お話しをして頂きたいと思います。色々ご不明な事があれば私までご相談下さい。

去る 2 月 13 日にコンサートの PR を兼ねて宝塚クラブに出席してきました。TOF 例会という事で宝塚ホテル特製(?)のオムライス頂きました。ゲストスピーカーは西日本区 EMC 事業主任の米村謙一メン(熊本むさしクラブ)のお話でした。

若い力をいかにクラブに引き込むのかと言う課題はポートだけでなく他のクラブもみんな同じ事で悩んでいるのだなと再確認してきました。

(佐野記)

<齋藤ワイク 全同志社グリークラブ OB コンサート>

2013 年 2 月 10 日(日)

15:00 ~ 17:00 於 いずみみホール 齋藤ワイク が出演された。出演者の中で最年長とのことで、寒い中、ずいぶん前から準備、練習されていたことを思い出し、心地よい歌声を拝聴した。(山田記)



<KL に赴任中の山崎ワイク を訪問 >

2013 年 2 月 14 日(木) ~ 17(日)

2 月第 1 例会を勝手ながら中座し、皆さんに温かいお見送りの言葉を頂いて会場を出発、出がけに撮ってくださった写真が、僕より先に山崎ワイク へ送られた。

2/15(金)の昼前に到着、昼食を頂きながら第 1 例会の様子、クラブの動き、次期の六甲部の計画等々を話した。

2/16(土)は、KL セントラルステーションから電車でマラッカ海峡近くの Per Klang へ。そこからロングボートでケタム島へ渡った。電車、船と職業柄も興味深い 1 day trip であった。

短期間ながら、現地の生活を体験させて頂いて、さらに一歩、国際理解を深められたと思う。山崎ワイク、ネットご夫妻に感謝。(山田記)



<クアラルンプールに招かれて >

私たち夫婦は、昨年 12 月 7 日より今年 3 月 4 日までマレーシアのクアラルンプールの日本人キリスト者集会という教会に日本キリスト教団を介して招かれました。教団隠退教師ではあるが少し仕事をしろということでしょうか。

この教会は 30 年の歴史があり、日本を含む色々な教派の教会に属している人たちの集まりで、日曜日の午後 4 時からの礼拝を中心に、火曜日の婦人会、木曜日のバイブル・カフェという名の若婦人会が午前中各メンバー宅持ち回りで、隔週金曜日午後には聖書を学ぶ会が牧師館で行われ、結構忙しく、メンバーも積極的にそれらの会に参加しています。また牧師もバプテスト、フリーメソ、日本キリスト教団と変遷しています。昨年 3 月にそれまで 10 年間牧会をされた方が隠退され、この 1 年は 3 カ月単位で日本キリスト教団の牧師が応援し、私たちが最後で今月中旬からは少し長い単位で東京の牧師の赴任が決まっています。(続く) (山崎記)

<大阪土佐堀クラブプリテンより岡野泰和国際議員の報告を転載させて頂きます >

ワイズメンズクラブの名称



神戸 YMCA マンスリーレポート

1. 発達障がいサポート出版記念の会、開催

西宮ブランチを中心とした神戸 YMCA の発達障がい児サポートプログラムの講師の方々がこの度、ソーシャルスキル向上のための教材を出版され、去る2月2日(土)にサイコー亭で出版記念会がありました。もうすぐ開設20年になる発達障がい児へのサービスを通して、様々な困難を抱える子どもたちや家庭にとって、貴重な教育機関として、今後も YMCA が良い働きが続けられるように願っています。

2. 「スポーツと体罰」に関する提言

新年度に向けて、各部で神戸 YMCA のユーススポーツ活動への勧誘が進められている中、昨今の「スポーツと体罰」の話題について、日本 YMCA 同盟のホームページにおいて、YMCA からの主張として緊急提言がなされています。ご覧ください。

3. 第30回午餐会(特別講演会)、開催

去る2月16日(土)に第30回の午餐会が特別講演会として開催され、77名の方が参加されました。今回は、金城学院の学院長であり、淀川キリスト教病院の名誉ホスピス長である柏木哲夫先生をお招きし、「いのちの輝き」と題してお話を伺いました。「いのち」と「生命」の違い、「生きる力」と「生きていく力」の違いなどのお話から、人間の「いのち」の無限性、霊性についてお話しになりました。

4. 初の試み、Yカフェ、開催!

去る2月23日(土)に、会員活動委員会が主催する第1回目の「Y(ワイ)カフェ」が、サイコー亭で開催され、ワイズの皆さんを中心に20数名が集まりました。これはボランティアリーダーが卒業後も YMCA に繋がってもらいたいことを願いとして、ユースと成人会員が集い、共に気楽に語り、YMCA 活動の楽しさを共有しようという狙いで開催されました。次回以降もよろしくお祈りします。

5. 中日本地区 YMCA 報告

総主事人事で、中日本地区では名古屋 YMCA の加藤明宏総主事が3月で退任され、大阪 YMCA から中村 隆さんが出向され総主事に就任されます。(その他は仙台 YMCA で総主事交替の予定です。)
<水野雄二>

に含まれる「メンズ」という言葉が男性中心、性差別的で排他的なイメージを伴う為、特に欧米・英語圏の国々を中心に名称変更の必要性が長年議論されてきました。昨年の国際議会では名称変更について協議の結果、議員投票では承認されましたが、後の全クラブ会長による国際投票では、3分の2以上の承認が得られなかった為、国際協会名称変更の為に憲法改正は承認されませんでした。この結果国際名称は変更されません。この件につきましては賛否両論様々な議論があり、国際投票の結果を受けて年次会議では引き続きワイズメンズクラブのイメージ改革について特別委員会にて議論が継続されることになりました。

< 諸報告 >

* 西日本区の成瀬晃三理事が、2月25日に急逝されました。現役の理事が亡くなることなど全く初めてのことで、理事事務局は大変な苦労をされています。27日前夜式、28日葬送式が日本基督教団・名古屋中央教会で執り行われ、全国からのワイズ及び YMCA 関係者によって、この世でのお別れをされました。全くの突然なお別れでしたので、後片付けや処理が追いつきません。2月例会での佐野ワイズの話が身にしみています。葬送式の後、緊急の常任役員会が開かれ、定款に則って、成瀬理事が役職として担っておられた理事、委員(長)代表の役割は全て高瀬稔彦次期理事が担うこととなり、13-14次期体制は予定通り引き継がれることになりました。これに伴い、直前理事及び行政・財政監事はそのまま次期まで引き継ぐことになりました。従って神戸ポートクラブから出ている鈴木誠也はもう1年西日本区体制の中で財政監事として役割を担いますので、お覚え頂き、よろしくお祈りいたします。(鈴木記)

* 本年も西日本区に対して、CS、TOF、FFを含め、Yサ・ユース、BF、RBM、大震災復興募金として合計127,960円を送金しました。募金積み立てとしての9万円プラスニコニコ献金から支出しました。一つ一つの意味を理解して下さい。

* 「平和を創り出すコンサート」は心に染みる素晴らしい演奏を頂いた「Ding Dong Ringers」と、会場をご提供頂いた日本聖公会聖ミカエル教会の皆さま、さらに会場へ足を運んで頂いた200人の皆さまの絶大なるご支援によって無事開催できました。心から感謝いたします。詳細は次号でご報告させていただきます。